



第64回北信越ろうあ者大会 第48回北信越手話通訳問題研究集会

2022年10月1日(土)～2日(日) 於：長野県長野市・須坂市

速報
第8号

2022年10月1日発行

北信越ろうあ若人の集い

楽しかった～～！！



《にな：石川県》

初めての北信越ろうあ者大会若人の集いに参加して県外の人との交流が一番楽しかった！手話で話す場所がやっぱり必要だなあと改めて思った。色々準備して頂いた皆様、ありがとうございました！



どっちが勝ったのかな？

《K、O：富山県》

チーム分けの交流(ポッチャ・手話劇)が楽しかった。回数を増やせば、楽しめたとおもいます。



《あらこ：長野県》

久しぶりのぼっちゃ、負けたけど熱戦。ミニ劇、禰豆子を演じる前から、何の役か分かってくれてホッとした。

【裏面もあります】



北通研の集い

《ひみつさん：石川県》

国の会見時の通訳時のエピソードを動画を使いながら話をされた。やはりろう者に伝わる手話をするのが大事であり、法律や制度を理解しておくことが必要だと思った。自己研鑽あるのみ。ガンバロー！

《N：長野県》

ウクライナのゼレンスキー大統領のお話(会見？演説？)の日本語への音声同時通訳を聞き、日頃自分の手話通訳を見るろう者の皆さんはこんな思いをしているのだろうか・・・といたたまれない気持ちになりました。「伝える通訳」を目指し、日々研鑽を続けたいと痛感しました。貴重なお話、ありがとうございました。

《まえけん：福井県》

自身も手話通訳について学び始めたばかりということもあり、通訳の難しさというところを改めて感じました。福井県でもろう者にしっかり情報伝える、伝わるような環境を少しずつではありますが、取り組んでいきたいと思いました。

《富山士竜：富山県》

国の会見等の手話通訳に事前資料がない！！改めて聞くととても怖いことだと思います。事前打ち合わせ、流れの確認がいかに大切かと、江原さんの講演から感じました。ありがとうございました。

《上杉謙信：新潟県》

ご自分の経験もお話しされて、とても分かりやすく、有意義な内容でした。また、自分の通訳を振り返る良い機会になりました。今後の通訳活動に活かしていきたいと思いまし

